



**埼玉県内議会トップ20公開 1位は所沢市議会
町議会が健闘 2位は三芳町議会、3位は嵐山町議会**
「議会改革度調査2017」ランキング 早大マニフェスト研調べ

地方から政治を変える取り組みを行う早稲田大学マニフェスト研究所は10月29日、2017年度「議会改革度調査」の埼玉県内ランキング上位を公開しました。

埼玉県内の議会は上位300自治体に8議会がランクインし、1位は所沢市でした。2位は三芳町、3位は嵐山町で、ともに全国100位圏内にランクイン。小規模自治体における議員のなり手不足問題が注目されるなか、町議会の健闘が目立ちました。



▼詳細は以下のURLからご覧ください

<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>

▼埼玉県内の議会ランキングTOP20

※総合順位の300位以下、前年未回答は「-」と表記。 ※埼玉県内は56議会が回答（回答率88%）

順位	議会名	総合順位	前年比	順位	議会名	総合順位	前年比
1	所沢市議会	23	+2	11	狭山市議会	-	-
2	三芳町議会	53	-6	12	戸田市議会	-	-
3	嵐山町議会	54	+4	13	春日部市議会	-	-
4	埼玉県議会	151	-21	14	草加市議会	-	-
5	和光市議会	185	-79	15	さいたま市議会	-	-
6	富士見市議会	214	-18	16	宮代町議会	-	-
7	秩父市議会	216	-88	17	桶川市議会	-	-
8	鶴ヶ島市議会	240	-97	18	新座市議会	-	-
9	坂戸市議会	-	-	19	飯能市議会	-	-
10	久喜市議会	-	-	20	杉戸町議会	-	-

■TOP4 議会、注目議会の特徴

- ・ **1位【所沢市議会】** 議会の附属機関として政策研究審議会を設置。市民からの政策提案を募集した。議会改革の自己検証を毎年実施するほか、議会基本条例に「災害時における議会の活動」などを追加。
- ・ **2位【三芳町議会】** 政策サポーターを募集し、住民と共に政策提言をまとめ民意を反映しているほか、議員報酬の引き上げを検討。災害対策として、災害時行動マニュアルを定め訓練と検証を実施。
- ・ **3位【嵐山町議会】** 議員のなり手不足解消や適正な議員定数、議員報酬等についての議論を進めるため、平成29年に「議員定数等検討特別委員会」を設置。休日議会など傍聴の工夫も実施している。
- ・ **4位【埼玉県議会】** これまで12件以上の議員提案条例を制定。議会図書館にレファレンス機能を有し、大学や公立図書館との連携も実施。そのほか、総合計画・総合戦略の検証も実施している。

▼議会改革度調査2017について

【調査概要】 2018年2月下旬にメールや郵送で調査依頼を全地方議会に送付し1,318議会が回答。（回答率74%）。2010年度から今回で8回目の調査となる。

≫詳細：<http://www.maniken.jp/gikai/2017gaiyo.pdf>

◇ 今後、「議会改革度調査2017」の新たな情報は早大マニ研HPで公開します。

<お問合せ先> 早稲田大学マニフェスト研究所 事務局：担当 小椋、永尾、青木
TEL：03-6214-1315 E-MAIL：mani@maniken.jp HP：<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>